

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 商工観光課

シート No. : 111・100 作成日： 2026.5/1

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅵ産業振興	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	3雇用を高め、賑わいをもたらす商工業・観光を振興する	令和5年に誕生した道の駅常総は、現在、年間300万人が訪れる一大観光スポットとなっています。その集客効果を市内全体に波及させ、商業を活性化させることに取組んでいます。現状では十分な成果を得られていない状況です。市内に広く賑わいをもたらすためには、既存観光スポットの磨き上げや、新たな観光コンテンツの開発が求められています。これらを実行性を持って推進していくためには、観光物産協会の組織体制を見直すとともに、地域との連携を強化する必要があります。	【全体】 市内市外を問わず、多くの訪問者を呼び込むため、観光物産協会や旅行事業者等との連携を強化し、地域資源の磨き上げを行います。
	施策	4観光・交流		【吉野公園】 子育て世代の来訪を促進するために、施設の新たな整備方針を地域住民と協議します。
	施策内容	観光振興の強化、観光資源の整備、観光商品の開発		【4大まつり】 観光ニーズが変化する中にあっても伝統文化の継承は大切です。千姫・ふるさと・将門・花火といった市を代表する祭事の開催には地域住民の協力が不可欠であるため、実行委員会を組織し、市民協働で事業を実施します。
	その他、根拠法令及び分野別計画等	じょうそう未来創生プラン後期基本計画（R5～9年度）		
事務事業名		観光業の推進		

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 7 予算額	R 7 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 7 活動・事業内容	指標（単位）	R 7 目標値	R 8 目標値		
			R 7 実績値	R 9 目標値		
地域資源の活用 （R 7・8・9）	名所巡りイベントの開催や、道の駅のマルシェに新規出店します。	トリップアラウンド 常総の参加者（人）	1,000	1,500	8,769 千円	8,363 千円
			109	2,000		
観光物産協会の事業 P R活動 （R 7・8・9）	マスコットキャラクター、観光大使による SNS を使った観光情報の発信や、市内外のイベントに出演します。	インスタグラムのフ ォロワー（人）	1,100	1,200	— 千円	— 千円
			1165	1,300		
観光物産協会の事業 千姫まつり （R 7・8・9）	誘致の会の構成自治体首長、愛知県東浦町から武将鎧隊を招致します。高校生企画イベントは前日に開催します。 ※合併 20 周年記念	回遊申込数（人）	50	60	4,000 千円	4,000 千円
			26	70		
観光物産協会の事業 将門まつり （R 7・8・9）	神楽保存会の方々の協力を得て、ステージイベントを盛り上げます。 ※合併 20 周年記念	練習会の開催（回）	8	8	1,800 千円	1,800 千円
			0	8		
観光物産協会の事業 ふるさとまつり （R 7・8・9）	ステージイベントの拡充や「米」を P R するプログラムを検討しています。 ※合併 20 周年記念	協力企業数（社）	12	13	2,500 千円	2,700 千円
			13	14		
観光物産協会の事業 物産販売、P R （R 7・8・9）	他自治体や民間企業のイベント参加、千姫グッズの開発研究を行います。	イベント出展数 （回）	7	8	17,276 千円	17,042 千円
			11	9		
実行委員会の事業 常総きぬ川花火大会 （R 7・8・9）	観覧有料エリアの拡大やクラウドファンディングを導入し、地元団体と協力しながら安全対策に努めます。	観覧席協賛金 （千円）	38,110	39,000	9,000 千円	9,000 千円
			41,190	40,000		
吉野公園 運営管理 （R 7・8・9）	へら鮎釣り場や金魚釣り場の管理や清掃を業務委託します。	公園使用料（千円）	13,140	13,600	19,879 千円	20,068 千円
			9,352	14,200		
吉野公園 新たな活用法の検討 （R 7・8・9）	地域住民や民間団体と協力しながら、イベントを実施します。	釣り以外の新規イベ ント開催（日）	2	3	— 千円	— 千円
			3	4		
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R7実績値
4大まつり時の入込客数（人）	163,000	176,500
吉野公園の来園者（人）	15,000	11,432
観光物産協会の会員数（人）	190	178

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
市及び物産協会主催イベントについて、合併20周年記念事業と位置づけて開催したことから、例年より多くの来場者で賑わいを見せました。市内外問わず、イベントに積極的に参加することで、常総市の認知度向上を図ったところ、Instagram公式アカウントフォロワー数の増加につながりました。一方で、道の駅常総来場者の市内周遊を促進するために運用しているデジタル観光マップにて開催したイベントでは、参加者数が伸び悩みました。また、吉野公園の来園者（へら鮎釣り客）は、近年の減少傾向が継続しました。	☒ コスト	☒ 活動	☐ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	デジタル観光マップについては、イベントの開催を取りやめ、観光マップとしての運用に特化させ、マップ利用者の増加を目指します。吉野公園については、釣り堀の水質改善に取り組むことで、へら鮎釣り客の満足度向上を図り、来園者数の増加を狙います。また、新規客層の開拓のために、令和8年度から親子でも楽しめる「金魚釣り場」をオープンします。			